

間の取り方

「間」は「あいだ」とも読めますが、「ここでは「ま」について書いてみます。

「まをとる」は、適切なタイミングをはかること。丁度よい長さの空白時間を作り、そこから行動を起こすことを意味します。

さて、話し方には異なる3つの役割があります。

①聞いたことを解釈する間 私たちは耳から聞いた言葉を一旦脳に溜めます。0.45秒以上の「間」があつて溜めた言葉を解釈しています。「間」を取らずに早口で一気に話されると理解できません。「何がどうした」という句点で間をとれば、溜める、解釈するが頻繁に行われ、相手方の

話が理解できるのです。

②「間」の後に言う言葉を際立たせる「間」

「提出の締切は5月20日です」と一気に早口に言うのと、「締切は」の所に「間」を取って伝えるのは、明らかに後者の方が正確に伝わります。私たちは大事な情報、際立たせたい言葉を考えて、適切な間を入れて伝えることが肝要です。

③「間」そのものが語る間 「間」は空白の時間ではなく、無音の「間」が語る「沈黙」金「なのです。通常の話し方も「間」から深い思いが伝わるのです。「間」は話し手と聞き手の双方の息を合わせ、伝わる話し方のリズムを作っています。今後は「間」を大切に話した話し方が、一層重要になって来ると考えます。

○語彙力チェック

①「ところを得る」の正しい用法は次のどちらか。

A 今回の役割はところを得たものだ。

B ところを得たと悲しむのは当然だ。

②「度しがたい」の意味は次のどれか。

A どうしてもよい B ためしにくい

C どうしようもない

③「徒口空拳」の口に入る字は次のどれか。A 足 B 腕 C 手

④「身を口する」の口に次の中から適当な漢字を入れよ。

A 賭 B 吐 C 徒

⑤「土俗的」の語意と異質の語は次のどれか。

⑥ A 民族的 B 都会的 C 伝統的

⑦「口の苦しみ」の口口に入る漢字は次のどれか。

A 途端 B 戸短 C 塗炭

⑧「特攻隊」の正式名称は次のどれか。

A 特別攻撃隊 B 特典攻心隊

C 特進攻学隊

(解答) ① A ② C ③ C ④ A ⑤ B

⑥ C ⑦ A ⑧ A